

第8回
植物バイテク
シンポジウム

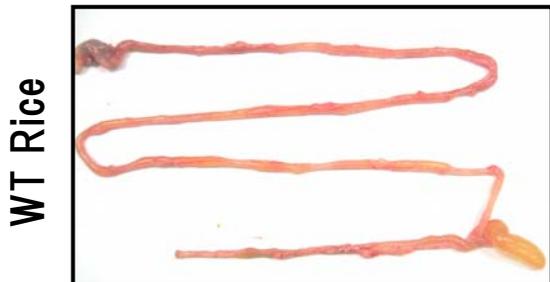
日時:
2008年 6月 25日(水)
13:30~17:30
場所: 京都府立大学・
大学会館

〒606-8522
京都市左京区下鴨半木町1-5
京都府立大学
<http://www.kpu.ac.jp/>

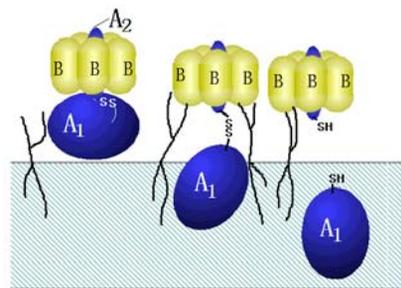
アクセス
○電車
JR京都駅より地下鉄烏丸線に
乗り換え「北山駅」下車, 正門ま
で南へ約600m
○バス
四条河原町から市バス205番
(北大路バスターミナル行)「府立
大学前」下車, 正門まで北へ約
350m



経口ワクチン開発の現状と将来 — 実用化のための新しい戦略をさぐる —



経口ワクチンを与えたネズミの腸管はコレラ
毒素で下痢の症状を示さなかった(上)



コレラ毒素の腸管への進入モデル図



経口ワクチンイネの開発

第8回植物バイテクシンポジウム 経口ワクチン開発の現状と将来 — 実用化のための新しい戦略をさぐる —

13:15- シンポジウム受付

13:30- はじめに

(特別講演)

13:40- 清野 宏(東京大学・医科学研究所)

植物を使った経口ワクチン戦略

(一般講演)

14:40- 増村 威宏(京都府立大学大学院・生命環境科学研究科)

プロテインボディーを利用したワクチンイネの作出

15:10- 休憩

15:30- 山形 裕士(神戸大学大学院・農学研究科)

果実を用いた有用タンパク質の生産

16:00- 井上 亮(京都府立大学大学院・生命環境科学研究科)

腸管免疫系の生後発達 - 母乳と腸内細菌の役割 -

16:30- 佐藤 健司(京都府立大学大学院・生命環境科学研究科)

食事由来血中ペプチドの機能

17:00- おわりに

18:00- 情報交換会 会場: 生協食堂(本館・地階)

【シンポジウム参加方法】

シンポジウムは公開で行います。参加希望の方は、13:15~受付を開始しますので、会場に直接お越しください。

【情報交換会参加申し込み方法】

シンポジウム終了後に講演者を囲み情報交換の場を設けます。参加希望者は、E-mailまたはFAXにて、氏名・所属機関を明記のうえ、平成20年6月18日(水)までにお申し込みください。 会費: 2,500円(一般), 500円(学生)

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5 京都府立大学大学院・生命環境科学研究科・遺伝子工学研究室・増村威宏宛
TEL&FAX: 075-703-5675, E-mail: masumura@kpu.ac.jp

主催: 京都植物バイテク談話会 <http://www2.kpu.ac.jp/assoc/kpba/>

共催: 京都府立大学・地域連携センター